

【箱根駅伝】

総合15位（往路17位、復路9位）— シード権獲得へ確かな手ごたえ—(1)



東京・大手町の読売新聞社前をスタートする1区・平澤幸太（経済3・市立柏高＝右端）

第82回東京箱根間往復大学駅伝競走（箱根駅伝）が1月2日、3日に行われ、2年連続62回目出場の専大は6区・辰巳主将が区間賞を取るなど健闘し、11時間21分40秒（往路17位＝5時間43分49秒、復路9位＝5時間37分51秒）の総合15位で大手町のゴールテープを切った。

1区・平澤から18位でタスキを受け取った座間は、各校のエースが顔を揃える”花の2区”で、区間9位の走りで法大、明大をかわし16位で3区・湯野にリレー。17位でタスキを受け取った4区・高橋は順位をキープし、5区・長谷川へ。今大会から2.5キロ距離が延長となり、最長区間（23.4キロ）となった5区。氷雨が降りしきる中、昨年も”山登り”を経験した長谷川は区間11位で標高874メートルの山を一気に駆け上り、往路を17位で終えた。

復路は往路のタイムがわずか23秒足りず、中央学院大、国土大、関東学連選抜とともに一斉スタートとなった。路面が凍結するほどの寒さの中、6区・辰巳主将は59分7秒の好タイムで快走し、國學大、明大をとらえ、15位に浮上。専大に8年ぶりの区間賞をもたらした。

7区・彦久保から、16位でタスキをもらったのは、2年連続8区の佐藤。気温が上昇する中、区間9位の好走を見せた。”復路の要”エース区間・9区に起用された伊深は、神大との競り合いの末、16位で最終区間へ。1年次生ながらアンカーに抜擢された小柳は厳しい向かい風の中、力強い走りで神大をかわし、ゴールした。



加藤監督

「4年次生の走りは後輩への大きな財産となった。復路では往路での悪い流れを変えることができ、シード権獲得へ向けて確かな手ごたえをつかんだ。往路のポイントとなる1区、5区をさらに強化していきたい」と加藤監督は力強く語った。箱根経験者が7人残ることは心強い。次大会への挑戦はもう始まっている。今回の経験を生かし、彼らがどんな飛躍を遂げるのか注目したい。

(宮山 友希・文2)

6区・辰巳が区間賞

★辰巳主将コメント



6区・辰巳陽亮（主将）

ます。

区間賞を狙っていたわけではなく、6区は復路の1区に当たるので”自分から良い流れを作ろう”と思ってスタートしました。区間賞を取れてビックリしています。エースの座間や長谷川ではなく、自分が区間賞を取ったことで、チームのみんなに「頑張ればできる」ということを伝えられたことに、大きな意味があると思います。

今までは個人個人がベストを尽くす、という感じでしたが、タスキをつなぐのだから「全員で戦おう」と、部員の意識が変わってきました。特に今年はみんなで”箱根駅伝”を走ろうという気持ちが強く、チームが一つになっていた気がします。後輩たちの頑張りに期待し

【箱根駅伝】

総合15位（往路17位、復路9位）— シード権獲得へ確かな手ごたえ— (2)



1区・平澤幸太（経済3・市立柏高）
左：提供・高橋隆さん、右：撮影・広報課



2区・座間マボロベネディック（商2・藤沢翔陵高）
左：撮影・橋本麻未（経済2）、右：提供・高橋隆さん



3区・湯野隆太郎（経営3・沼田高）
左：提供・高橋隆さん、右：提供・「永花」石原昇さん



4区・高橋良輔（経済3・藤沢翔陵高）
左：撮影・澤田和輝（法2）、右：提供・高橋隆さん



5区・長谷川淳（経済3・専大松戸高）
左：提供・高橋隆さん、右：撮影・木村太一（法2）



6区・辰巳陽亮（商4・洛南高）
左：撮影・木村太一（法2）、右：提供・高橋隆さん



7区・彦久保文章（商4・藤沢翔陵高）
左：提供・高橋隆さん、右：撮影・加藤未希（文1）



8区・佐藤彰浩（文3・田村高）
左：撮影・中西俊介（ネット情報2）、右：提供・高橋隆さん



9区・伊深智広（経営4・磐城高）
左：提供・高橋隆さん、右：撮影・橋本麻未（経済2）



10区・小柳秀文（経営1・長崎南山高）
左上：提供・高橋隆さん、右上：提供・高橋隆さん
左下：撮影・平田哲也（学生生活課）、右下：撮影・宮山友希（文2）

